

発行者：秦野市議会議員  
**やひろ伸二**



# 議会だより

連絡先：  
〒259-1392 秦野市堀山下1番地  
Tel. 0463-88-2777 (後援会事務所)  
ホームページ：http://www.shinjiyahiro.com/

## 平成30年 秦野市議会 第1回定例会報告！



秦野市議会第1回定例会(3月議会・予算議会)が2月26日から3月27日の会期で開催され、市長提出議案35件、報告6件、陳情2件、議提議案1件などを審議・議決し閉会しました。主な内容は以下の通りです。

### 1. 平成30年度一般会計予算決まる

平成30年度予算は、新市長の就任から非常に短い期間で編成され「秦野みらいづくり構想2018」という選挙公約に沿った内容となりました。

一般会計予算総額は、490億8,000万円と大型案件が少ないこともあり、昨年度と比較し25億6,000万円(5%)の減少となりました。

しかしながら、市税全体の歳入は227億2,000万円と、昨年度比約3億円(1.3%)の減少が予想されるなど、依然として厳しい財政状況です。また、プライマリーバランスも6億円の赤字となることも予想されています。

新市長は、施政方針で「秦野のみらいへつなぐ予算」としています。私は財政的に厳しい状況を踏まえ、代表質問(裏面)にて各種質問や提案を行った上で賛成し、賛成多数にて可決しました。

#### <一般会計予算で金額が大きい主な事業(職員給与費以外)>

事業名	予算額
生活保護費	35億5,633万円
民間保育所等 施設型等給付費	27億5,875万円
介護給付・訓練等給付費事業費	27億4,328万円
児童手当	25億132万円
公共下水道事業会計繰出金	21億2,500万円
国民健康保険事業特別会計繰出金	17億3,844万円
介護保険事業特別会計繰出金	17億2,159万円
後期高齢者医療広域連合負担金	13億1,630万円
秦野市伊勢原市環境衛生組合分担金	10億2,583万円
認定こども園費 職員給与費	6億3,337万円
児童扶養手当費	5億1,255万円
電算システム業務費	4億9,338万円
小児医療費助成事業費	4億8,470万円
重度障害者医療費助成事業費	4億3,720万円
児童福祉・発達支援給付費事業費	4億439万円
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	3億7,124万円
放課後児童健全育成推進事業費	3億5,251万円

#### <主な新規事業>

事業名	予算額
商店街等ガイドブック作成事業費	1,532万円
ヤビツ峠周辺観光振興事業費	1,130万円
保育士等就労促進給付金	550万円
子どもの未来応援事業費	249万円
はだの浮世絵ギャラリー運営費	236万円
見守りキーホルダー登録事業費	164万円
観光農業推進事業費	129万円
ドローン活用事業費	66万円
ご当地寄附金推進事業費	20万円

### 2. 秦野駅前連絡所などの不動産購入

今年7月末に入居開始が予定されている、秦野駅北口で建設中のポレスター秦野駅前(旧大秦ハイツ)の不動産を、駅前連絡所・認可保育所として購入する提案がなされ、賛成全員で可決しました。

名称(仮称)	フロア	広さ(m <sup>2</sup> )	金額(円)
秦野駅前連絡所	3階	57.06	150,190,000
認可保育所	2階	202.22	



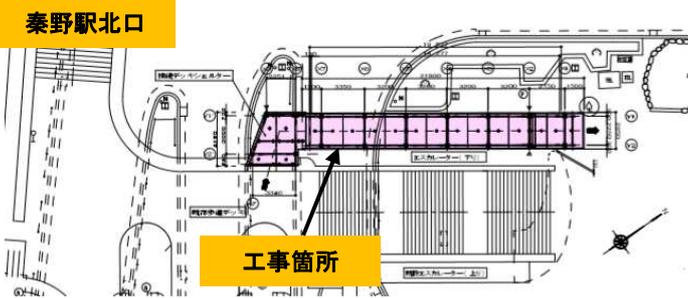
### 3. 秦野駅北口に下りエスカレーター設置

秦野駅北口のペDESTリアンデッキに、下りエスカレーターを増設する工事請負契約の締結について提案があり、賛成全員で可決されました。

この可決により、工事の仮契約が本契約となり、下り用のエスカレーター工事がスタートします。

なお、工期は平成31年2月28日までです。

契約先	成瀬・成瀬 共同企業体 (成瀬産業(株)、(株)成瀬)
契約金額	143,100,000円



# 平成30年 第1回定例会 代表質問内容 やひろ伸二



今定例会(予算議会)において、会派(民政会)を代表し、市長の「施政方針」について代表質問を行いました。代表質問は持ち時間が130分と多いため、質問は多岐にわたり22項目にもなりました。代表的な質問内容を下記にご紹介致します。

## 1. 持続可能なまちづくり ・地域医療の充実について



分娩休止中の秦野赤十字病院

### 〔質問〕

- (1) 秦野赤十字病院が分娩を休止して4年が経過しようとしている。本市が所有する鈴張町への八木病院移転用地として、土地確保を行う基本契約の進捗状況は?
- (2) 市長就任直後、秦野赤十字病院の院長と意見交換をしたそうだが、広域医療に対し市長は、どのように考えているのか?

### 〔回答〕

- (1) 現在、八木病院が支援事業者と協議を重ねている段階であり、基本契約締結には至っていない。周産期医療は重要であり、改めて検証し判断していきたい。
- (2) 分娩を取り扱う医師のリスク軽減や働きやすい環境整備が産科医師の確保につながる。分娩再開に向け、本市ができることを検討していく。また、広域医療としては、将来的な課題として県や近隣市、地元の医師会と協議していきたい。

## ◆◆意見要望◆◆

秦野赤十字病院の分娩業務再開や八木病院の移転による産婦人科開設が実現すれば、それに越したことはない。市内で子どもを産み育てる環境として東海大学病院や伊勢原協同病院、県立足柄上病院と連携し広域医療の整備をすることも大切である。秦野赤十字病院へのさらなる支援も含め並行して検討して欲しい。

## 2. 市民力の醸成 ・若年層の協働について

### 〔質問〕

これまで各地区で、まちづくり委員会や県人会を立上げるなど一定の成果を上げていることは評価できるが、若年層に対する市民力の醸成策がないように感じているが、市長の考えは?



地域リーダープロジェクト (静岡県 牧之原市)

### 〔回答〕

平成29年度から市民と行政が、対等な立場で事業を提案する提案型協働事業を開始したが、まだ不十分だと認識している。今後は、庁内の各部署との連携や職員の意識改革を図り市民との信頼関係を深め、まちづくりを推進していく。

## ◆◆意見要望◆◆

静岡県牧之原市のように、高校生や大学生との連携により若年層の地域リーダーづくりを検討して欲しい。

## 3. 循環型のまちづくり ・エネルギーの地産地消について

### 〔質問〕

野菜や肉といった特産物のみならず、エネルギーの地産地消として市民参加型再生可能エネルギー事業について、市長の考えは?

### 〔回答〕

平成28年度から地中熱の利用を図れるようにした。今後は、先進都市の事例などの情報収集を行い、再生可能エネルギーの地産地消を調査・研究していきたい。

## ◆◆意見要望◆◆

近隣に小田原市という先進自治体があるので、連携なども含め、検討して欲しい。

## 4. 健康寿命の延伸 ・パークゴルフ場建設について

### 〔質問〕

厳しい財政状況だからこそ、経済効果が期待できるパークゴルフ場を建設すべきだと考えるが、市長の考えは?

### 〔回答〕

市有地・公共施設周辺を活用したスポーツ施設の整備・拡充を掲げているので、パークゴルフを含め、市民の方が気軽にスポーツを楽しめる施設整備や運営方法を検討していきたい。



中井町立パークゴルフ場